

名古屋大学大学院国際開発研究科公開講座募集要項

主催：名古屋大学大学院国際開発研究科 共催：国際開発学会(JASID)東海支部

ポピュリズムの台頭と世界秩序の再編：国際協力の新たな課題は何か

世界各地で従来の政党政治やグローバリズムに対して、NOを突きつける「ポピュリズム」が台頭しています。なぜ、こうした現象が生じているのでしょうか。またそれは世界秩序にいかなる再編を迫り、国際協力にどのような課題を突きつけているのでしょうか。5名の講師が国内政治と国際政治経済という2つの視点から解説します。

●講義内容と講師

1. 10月19日(木)「なぜ「強いリーダー」が好まれるのか：フィリピン・ドゥテルテ大統領の光と影」
日下 渉 (政治学・東南アジア研究)

ポピュリズムは民主主義を破壊する病理だとされる一方で、「ピープルの政治」という理念に拠って立つ民主主義に不可欠の要素でもある。戦後の政治は、自由民主主義の制度と価値で「ピープル」の情念や非合理性を飼い慣らそうとした一方で、今日、既存の制度を批判する政治が台頭している。たとえば20世紀初頭から民主主義を実践するフィリピンでは、犯罪者の超法規的な処刑さえも容認する大統領の政治が圧倒的に支持を得ている。その理由を説明したい。

2. 10月26日(木)「トランプ大統領の誕生は「現象」か：アメリカ史から考えるポピュリズム」
真崎 翔 (国際政治史)

米国には、大文字ではじまる Populism と小文字ではじまる populism とがあり、両者は似て非なるものである。本講座では、後者のポピュリズムについて、米国史における事例を交えて定義付ける。そのうえで、世界を驚愕させたドナルド・トランプ氏の大統領選における勝利は米国史において例外的であると考えられる出来事なのか、あるいは起こるべくして起こった想定可能な事象の一つなのか、受講者と意見を交えながらともに考えていく。

3. 11月2日(木)「なぜラテンアメリカにはポピュリストが多いのか：不平等・時間感覚・資源ブーム」
岡田 勇 (政治学・ラテンアメリカ研究)

ポピュリズム概念の淵源は北米と中南米に求められることが多い。その理由として、21世紀の早い時期から選挙を通じて一般大衆が政治に編入される一方で、不平等が著しい社会だったことを指摘できる。不平等社会の民主政治というテーマは、近年、広く世界中で聞かれるようになった。本講義では、ポピュリズムの過去と現在を比較し、不平等の他に時間感覚と資源ブームという要因を取り上げて、今日のポピュリズムの特異性を明らかにする。

4. 11月9日(木)「国際貿易・投資体制の発展と今後の課題」
石川 知子 (国際経済法)

第2次世界大戦後の世界経済は、全体としてグローバル化の方向に進み、これに伴い、国際貿易及び投資に関する国際法も急激な発展を遂げました。これに対し現在、世界の様々な地域で観察される反グローバリズムの潮流は、これら国際法にも変化をもたらしつつあります。本講演は、国際経済法の視点から、国際貿易・投資体制の戦後の発展と、これらが現在直面する課題につき概説を試みます。

5. 11月16日(木)「国際協力とグローバルガバナンスの転換点：ポピュリズムの台頭とトリレンマ」
西川 由紀子 (平和学・政治学)

気候変動、核拡散や開発支援など、国際協力で取り組まれてきた多様な課題は、グローバル化の下で活発になった一方、各国の民主主義にも影響を与えてきた。グローバリゼーション、国家と民主主義政治は、今日のポピュリズムを検討する上で重要かつ、矛盾する三位一体をなす要素である。本講座では、このトリレンマのもとでポピュリズムに揺れる世界、転換点を迎えたといわれるグローバルガバナンスを、国際協力の評価を交えて考えます。

開催日程 10月19日(木)・26日(木)、11月2日(木)・9日(木)・16日(木)
時間 18:30～20:00
受講対象者 一般の方、高校生・大学生・大学院生、研究者、教師、NGO/NPO スタッフなど。
開催会場 名古屋大学大学院国際開発研究科棟 8階オーデトリウム
募集人数 80名
受講料 無料
募集期間 8月16日(水)から10月13日(金)(申し込み多数の場合は、先着順とします。)
申込方法 電子メールで申込みの受け付けをします。

申込方法

- メール の 件名 に「公開講座受講申込書」と記入して下さい。
- メール に「受講申込書」を添付して、以下のメールアドレスにお送り下さい。
名古屋大学文系総務課(国際開発研究科)
kai-sou@adm.nagoya-u.ac.jp
- 「申込書を受信しました」旨の返信メールを、休日を除いた概ね 2 日以内にお送りしますのでご確認ください。

募集要項 : 「受講申込書」は本研究科のホームページからダウンロードしてご利用ください。

ホームページ : <http://www.gsid.nagoya-u.ac.jp/global>

申込みと問合せ : 名古屋大学文系総務課(国際開発研究科)

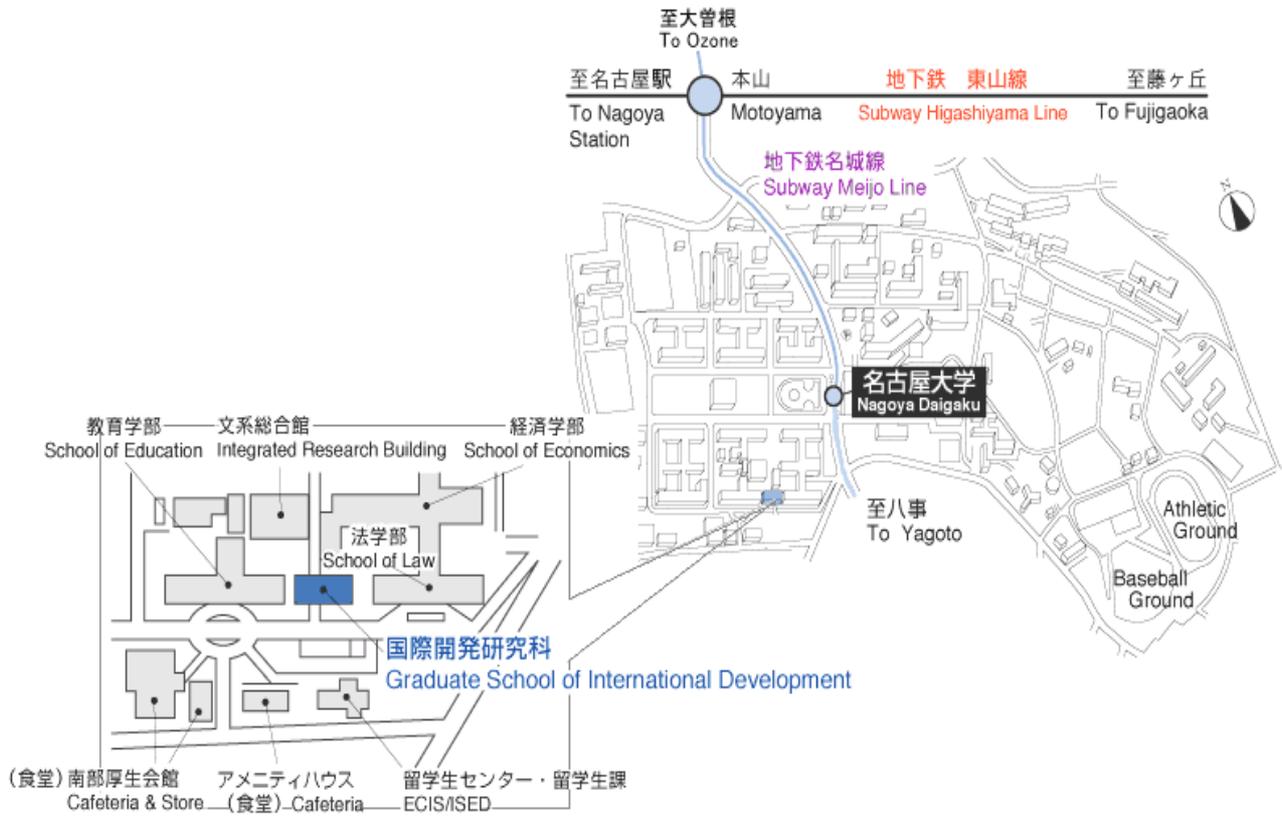
所在地 : 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-5(700)

Mail アドレス : kai-sou@adm.nagoya-u.ac.jp

電話番号 : TEL: 052-789-4952・4953

個人情報 : 「受講申込書」に記載される個人情報は、当研究科が開講する公開講座に必要な業務を行うために利用いたします。それ以外の目的のために利用または提供することはありません。また、これら保有個人情報の管理や利用は「名古屋大学個人情報保護規程」に基づき適正に取り扱います。

会場案内図



| | |
|-----|--------------------------|
| 市バス | 「名古屋大学」バス停下車、徒歩5分。 |
| 地下鉄 | 名城線「名古屋大学」駅下車、1番出口、徒歩5分。 |